

組合員とJAをつくる！

△選抜型意見交換会開催△

組合員の皆様はJAの構成員であり、地域を支える協同組合の仲間です。JAあいち尾東では組合員の皆様とともに、地域に根ざした支店での活動を開拓するため、各支店で意見交換会を実施しています。

今回は組合員の皆様からいただいた意見・要望の一部をご紹介します。

長久手西支店

支店でお米を販売しているがドライフルーツやジャムなど日持ちする加工品を支店で販売し、PRしてはどうか。

その後の対応

営農部と連携し長久手西支店でジャムの販売を開始しました。

販売初日は、職員が手続きの待ち時間にジャムの紹介とともに6次産業の取り組みについて説明し、来店者は「地元の農産物を使ったジャムはすごく美味しい。JAで作られたものだから安心して食べることができる」と購入していました。今後もドライフルーツなどの加工品販売等を検討していきます。



山口支店

山口加工所についてAコープの方が良かったという意見をよく聞くので、山口地域の組合員に加工所見学を実施し、加工所がどのような役割を果たしているのか、また何を作っているのかを周知しないとみんなに納得してもらえないのではないか。



その後の対応

山口加工所の見学会を実施しました。

当日は山口地域の組合員4名が参加し、営農職員による自己改革の取り組みや加工所設置の経緯、加工品の製造工程を説明し、農業者の所得向上を目指していることに対し理解を求めました。参加した組合員は「今後Aコープの方が良かったという話題がでた時は、加工所の役割などを説明し理解してもらおうと思う」と話していました。



今後も組合員の皆様とともに、
より身近なJAを
目指します。

